

「満洲」の成立

森林の消尽と近代空間の形成

安富 歩・深尾葉子 編

A5判・上製・586頁 定価7,770円（本体7,400円）

生態系から経済・政治・宗教まで -

赤い夕日と凍てつく大地、森を切り裂く鉄道と疾駆する馬車、特産の大豆と独自の紙幣、新たな形の商人と漢人の移民、巨大な廟会と恐るべきペストなど、相互のダイナミックな連関を解き明かし、中国本土とは異なる近代「満洲」の社会システムとその爆発的な形成過程を初めてトータルに捉えた画期的著作。

目次 ()内は執筆者名

序章 パイコフに捧ぐ(深尾)

第部 密林を切り裂く鉄道

第1章 タイガの喪失(永井)

第2章 鉄道・人・集落(兼橋・安富)

第3章 凍土を駆ける馬車(永井・安富)

第4章 タルバガンとペストの流行(原山)

第部 すべての道は県城へ

第5章 県城経済 - 1930年前後における満洲農村市場の特徴(安富)

第6章 県流通券(安富)

第7章 廟に集まる神と人(深尾・安富)



第部 新たな権力構造の創出

第8章 国際商品としての満洲大豆(安富)

第9章 営口 - 張政権の地方掌握過程(松重)

第10章 奉天 - 権力性商人と糧糶(上田)

第部 比較の視点

第11章 山東の小農世界(深尾)

第12章 スキナー定期市論の再検討(安富)

第13章 中国農村社会論の再検討(深尾・安富)

終章 森林の消尽と近代空間の形成

- 樹状組織の出現(安富)

執筆者一覧 (執筆順、*は編者)

* 深尾葉子(大阪大学大学院経済学研究科准教授)
永井リサ(大阪大学大学院経済学研究科特任研究員)
兼橋正人(東京大学大学院学際情報学府博士課程)

* 安富 歩(東京大学東洋文化研究所教授)

原山 煌(桃山学院大学国際教養学部教授)
松重充浩(日本大学文理学部教授)
上田貴子(近畿大学文芸学部准教授)

ご注文は.....

E-mail info@unp.nagoya-u.ac.jp まで

* 小会ホームページ上からもご注文いただけます。ホームページへは、<http://www.unp.or.jp>を直接ご入力いただくか、もしくは「名古屋大学出版会」と検索してください。電話、FAX、郵送でのご注文も受け付けております。

* 全国の書店、大学生協、ネット書店でもご注文いただけます。

* 直接ご注文の場合には、国内送料は無料です。(ご注文の際には、チラシを見た旨をご明記ください。)

名古屋大学出版会

〒464-0814

名古屋市千種区不老町

TEL 052-781-5353 / FAX 052-781-0697